

鳥取県商工会議所連合会

第 38 回中小企業景況調査結果報告書

中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 18 年 4 月、第 38 回県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 18 年 1～3 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 121 件（80.7%）
製造業 37 事業所・74.0%、非製造業 84 事業所・84.0%
5. 集計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

[前年同期比](平成17年1～3月比)

製造業の売上高はマイナス10.8で前年同期より21.9ポイント悪化し、2年ぶりにマイナス局面となりました。石油単価の高騰による原材料費の上昇を売上単価に上乗せできない状況にあるため、収益状況もマイナス17.6と大幅に後退しています。非製造業の売上高は前期(17年10～12月)よりやや改善しましたが、前年同期と比べると13.1ポイント悪化しています。

[来期見通し](平成18年4～6月見通し)

業況判断は県全体でマイナス6.0となっているものの、前年同期より改善の見通し。製造業はプラス5.6と期待感がにじみ、非製造業もマイナスが目立ちますが、売上高とともにわずかながら改善を予想しており、景気回復に期待感をにじませています。

[経営上の問題点]

当面の問題点は「同業者間による競争激化」が全体の21.5%「消費・需要の停滞」が16.0%「販売・受注単価の低下・上昇難」14.5%が上位を占め、特に「消費・需要の停滞」は卸売業、小売業、サービス業の経営を大きく圧迫しており、石油高騰も懸念材料となっています。

前年同期比 平成17年1～3月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(121)	-12.4 (3.4)	-15.7 (-6.4)	-11.9 (-10.5)	-4.4 (-0.6)	-15.9 (-9.1)	-13.3 (-10.2)	
鳥取(44)	-12.5 (13.3)	-21.6 (-6.6)	-16.0 (3.3)	-7.1 (3.3)	-16.3 (16.6)	-16.3 (3.3)	
米子(36)	-20.8 (1.5)	-17.7 (-12.1)	-11.5 (-14.7)	-4.3 (-3.0)	-19.5 (-17.2)	-11.1 (-11.4)	
倉吉(24)	-6.3 (0.0)	-10.5 (-2.7)	-4.2 (-5.3)	0.0 (0.0)	-14.6 (-18.4)	-14.6 (-15.8)	
境港(17)	-3.0 (2.7)	-3.2 (0.0)	-13.4 (-5.9)	-3.6 (5.9)	-8.8 (-5.3)	-8.8 (-13.2)	
製 造 業	全県(37)	-10.8 (11.1)	-14.9 (-5.5)	-9.5 (-9.2)	-1.4 (1.8)	-17.6 (1.8)	-7.0 (-1.8)
	鳥取(14)	0.0 (21.4)	-25.0 (-14.2)	-17.9 (0.0)	-3.6 (14.2)	-14.3 (21.4)	-11.6 (7.1)
	米子(14)	-25.0 (0.0)	-17.9 (-9.1)	-7.2 (-13.7)	-3.6 (-4.6)	-25.0 (-9.1)	-7.2 (-9.1)
	倉吉(5)	-10.0 (-10.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-10.0)	10.0 (0.0)	-10.0 (-20.0)	0.0 (-10.0)
	境港(4)	0.0 (50.0)	12.5 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (12.5)	-12.5 (25.0)	0.0 (12.5)
非 製 造 業	全県(84)	-13.1 (0.0)	-16.1 (-6.7)	-13.0 (-11.2)	-5.8 (-1.7)	-15.1 (-13.9)	-16.1 (-13.9)
	鳥取(30)	-18.4 (6.2)	-20.0 (0.0)	-15.0 (6.2)	-8.9 (-6.2)	-17.3 (12.5)	-18.4 (0.0)
	米子(22)	-18.2 (2.1)	-17.5 (-13.7)	-14.3 (-15.2)	-4.8 (-2.2)	-15.9 (-20.9)	-13.7 (-12.5)
	倉吉(19)	-5.3 (3.6)	-13.2 (-3.6)	-5.3 (-3.6)	-2.6 (0.0)	-15.8 (-17.9)	-18.4 (-17.9)
	境港(13)	-3.9 (-10.0)	-8.3 (-3.4)	-18.2 (-7.7)	-5.0 (3.9)	-7.7 (-13.4)	-11.6 (-20.0)

来期見通し 平成18年4～6月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(121)	-2.5 (-4.6)	-11.7 (-6.4)	-5.4 (-11.9)	-5.3 (-6.4)	-7.6 (-8.6)	-6.0 (-9.6)	
鳥取(44)	-7.0 (-3.3)	-17.5 (-6.6)	-6.8 (-3.4)	-7.0 (-6.6)	-16.3 (-3.3)	-13.1 (-3.3)	
米子(36)	-2.8 (-2.9)	-13.3 (-9.1)	-4.3 (-16.2)	-5.7 (-13.3)	1.4 (-8.6)	0.0 (-7.2)	
倉吉(24)	4.4 (-19.4)	-8.7 (-7.9)	-7.9 (-7.9)	-2.2 (-5.3)	-6.6 (-22.2)	-2.2 (-23.7)	
境港(17)	0.0 (5.6)	3.1 (0.0)	0.0 (0.0)	-3.6 (8.8)	-5.9 (0.0)	-5.9 (-5.3)	
製 造 業	全県(37)	6.8 (5.8)	-6.8 (-1.8)	1.4 (-5.8)	-5.4 (-7.4)	2.7 (-1.9)	5.6 (0.0)
	鳥取(14)	3.6 (0.0)	-17.9 (0.0)	3.6 (-7.1)	-7.2 (-7.1)	3.6 (0.0)	3.9 (0.0)
	米子(14)	7.2 (9.1)	-7.2 (0.0)	0.0 (-18.2)	-7.2 (-13.7)	3.6 (-4.6)	0.0 (0.0)
	倉吉(5)	0.0 (-25.0)	0.0 (-20.0)	0.0 (-10.0)	10.0 (10.0)	-10.0 (-25.0)	20.0 (-20.0)
	境港(4)	25.0 (37.5)	25.0 (12.5)	0.0 (12.5)	-12.5 (12.5)	12.5 (25.0)	12.5 (25.0)
非 製 造 業	全県(84)	-6.7 (-9.1)	-13.9 (-8.4)	-8.6 (-12.0)	-5.2 (-6.0)	-12.2 (-11.5)	-11.0 (-13.9)
	鳥取(30)	-12.1 (-6.2)	-17.3 (-12.5)	-11.7 (0.0)	-6.9 (-6.2)	-25.9 (-6.2)	-20.7 (-6.2)
	米子(22)	-9.1 (-8.4)	-17.5 (-13.7)	-7.1 (-15.2)	-4.8 (-13.1)	0.0 (-10.4)	0.0 (-10.4)
	倉吉(19)	5.6 (-17.9)	-11.1 (-3.6)	-10.7 (-7.2)	-5.6 (-10.8)	-5.6 (-21.5)	-8.3 (-25.0)
	境港(13)	-7.7 (-3.6)	-4.2 (-3.4)	0.0 (-3.9)	0.0 (7.7)	-11.6 (-6.7)	-11.6 (-13.4)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%